

# 井の頭恩賜公園花便り



## ジンチョウゲ ジンチョウゲ科

2月～4月に花期を迎えるジンチョウゲ属の常緑低木です。枝先に頭状に10～20個の花をつけますが、花には花弁がありません。花弁に見えるのは萼です。筒形で先が4裂して広がります。

雌雄異株で日本には雄株が多く、果実をつける株は稀です。また、上品な香りでクチナシ、キンモクセイと並び日本の三大芳香木として親しまれています。

## ミツマタ ジンチョウゲ科

ジンチョウゲと同じ頃に似たような花を咲かせるミツマタはミツマタ属の落葉低木です。ジンチョウゲのように頭状に30～50個の花をつけます。萼は筒形で4裂であることも同様です。名前のお通り、枝が三つ又に分岐しています。

ミツマタは紙の原料として知られています。和紙や紙幣の原料として樹皮の繊維が使われています。



ひやくさいくん

花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所 (Tel.0422-47-6900) までお問い合わせください。